

令和２年度当初予算のポイント・主要事業

1 予算編成にあたっての基本的な考え方

企業庁においては、三重県企業庁経営計画（以下「経営計画」という。）に掲げた「県民の日常生活や経済活動に欠くことのできない広域的なサービスを提供することで、県民のくらしの安全・安心の確保や地域経済の発展に貢献する」という経営理念の実現に向けて事業運営を行っています。

令和２年度当初予算については、経営計画の取組を的確に進めていくことを基本におき、水道・工業用水道事業では、将来、発生が予想される南海トラフ地震などの大規模地震に備え、より一層、耐震化を進めるとともに、設備の老朽化対策等を着実に実施します。

電気事業では、引き続き、関係市町等と連携し、RDF焼却・発電事業の円滑な終了に向けて取り組むとともに、RDF焼却・発電施設の撤去等の取組を進めていきます。

2 主な重点項目

（１）強靱な水道及び工業用水道の構築 予算額 12,350,989千円

大規模地震などによる被災を最小限にとどめられるよう、施設の耐震化をより一層進めます。また、将来にわたり水道用水及び工業用水を安定して供給できる状態を維持するため老朽化対策等に取り組み、強靱な水道及び工業用水道の構築をめざします。

ア 水道施設改良事業 予算額 6,229,230千円 [水道事業課(224-2833)]

水道用水を安定的に供給できる施設機能を維持するため、設備更新に合わせた災害時の停電対応などを含め、北中勢及び南勢志摩水道用水供給事業の施設の更新や改良を計画的に行います。

①耐震化	1,447,659千円
・木曾川水管橋架替工事（桑名市、木曾岬町）	他
②老朽化対策	1,908,810千円
・大里浄水場中央監視制御装置ほか改良工事（津市 他）	
・導水ポンプ所予備発電設備改良工事（多気町）	他
③その他（配水運用の強化など）	2,872,761千円
・大里浄水場沈澱池等築造工事（津市）	他

イ 工業用水道施設改良事業 予算額 6,121,759千円 [工業用水道事業課 (224-2835)]

工業用水を安定的に供給できる施設機能を維持するため、令和2年度には垂坂配水池の供用を開始するとともに、北伊勢工業用水道事業等の施設の更新や改良を計画的に行います。

①耐震化	639,641千円
・山村浄水場耐震化工事(四日市市)	他
②老朽化対策	3,141,179千円
・内径1800耗制水弁取替工事(桑名市)	他
③その他(配水運用の強化など)	2,340,939千円
・垂坂配水池築造工事(四日市市)	他

(2) RDF焼却・発電事業の円滑な終了に向けた取組等 予算額 297,451千円

三重ごみ固形燃料発電所でのRDFの焼却・発電は、令和元年9月17日をもって終了し、同年12月21日には電気事業法における三重ごみ固形燃料発電所を廃止いたしました。

今後は、関係部局等と協議・調整のうえ、関係市町等と連携し、RDF焼却・発電事業の円滑な終了に向けて取り組めます。

ア 電気事業 予算額 297,451千円 [電気事業課 (224-2824)]

関係市町等と連携し、RDF焼却・発電事業の円滑な終了に向けて取り組むとともに、RDF焼却・発電施設の撤去については、周辺環境や工事の安全な実施に十分配慮し、地元自治体、地元住民と協議・調整のうえ、取組を進めていきます。

- ・RDF焼却・発電施設撤去設計等業務委託(桑名市)
- ・RDF焼却・発電施設撤去等工事(桑名市) 他

令和2年度当初予算 会計別総括表

(単位：千円)

	年度	収益の収入 (A)	収益の支出 (B)	収益の収支差 (A) - (B)	純損益 (税抜き)	資本の収入 (C)	資本の支出 (D)	資本の収支差 (C) - (D)
水道事業	元	9,689,399	9,462,000	227,399	31,102	2,146,887	6,484,457	△4,337,570
	2	9,746,382	9,431,007	315,375	1,872	3,135,344	8,239,419	△5,104,075
	増減	56,983	△30,993	87,976	△29,230	988,457	1,754,962	△766,505
	前年対比	100.6%	99.7%	138.7%	6.0%	146.0%	127.1%	-
工業用水道事業	元	6,238,086	6,021,560	216,526	32,879	5,712,219	9,286,504	△3,574,285
	2	6,289,207	6,041,543	247,664	5,907	4,669,519	7,476,556	△2,807,037
	増減	51,121	19,983	31,138	△26,972	△1,042,700	△1,809,948	767,248
	前年対比	100.8%	100.3%	114.4%	18.0%	81.7%	80.5%	-
電気事業	元	741,550	2,201,960	△1,460,410	△1,376,140	500,000	-	500,000
	2	2,029	765,405	△763,376	△739,589	901,988	-	901,988
	増減	△739,521	△1,436,555	697,034	636,551	401,988	-	401,988
	前年対比	0.3%	34.8%	-	-	180.4%	-	180.4%
合計	元	16,669,035	17,685,520	△1,016,485	△1,312,159	8,359,106	15,770,961	△7,411,855
	2	16,037,618	16,237,955	△200,337	△731,810	8,706,851	15,715,975	△7,009,124
	増減	△631,417	△1,447,565	816,148	580,349	347,745	△54,986	402,731
	前年対比	96.2%	91.8%	-	-	104.2%	99.7%	-

※令和元年度当初予算額のうち水道事業は1号補正後(6月補正後)予算額

令和2年度当初予算 会計別支出予算総額

(単位：千円)

区 分		令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	増 減	前年度対比
水道 事業	収益的支出 (A)	9,462,000	9,431,007	△30,993	99.7%
	資本的支出 (B)	6,484,457	8,239,419	1,754,962	127.1%
	うち建設改良費	4,257,670	6,306,778	2,049,108	148.1%
	合 計 (A)+(B)	15,946,457	17,670,426	1,723,969	110.8%
工業用 水道事業	収益的支出 (A)	6,021,560	6,041,543	19,983	100.3%
	資本的支出 (B)	9,286,504	7,476,556	△1,809,948	80.5%
	うち建設改良費	8,040,064	6,376,317	△1,663,747	79.3%
	合 計 (A)+(B)	15,308,064	13,518,099	△1,789,965	88.3%
電 気 事 業	収益的支出 (A)	2,201,960	765,405	△1,436,555	34.8%
	資本的支出 (B)	-	-	-	-
	うち建設改良費	-	-	-	-
	合 計 (A)+(B)	2,201,960	765,405	△1,436,555	34.8%
合 計	収益的支出 (A)	17,685,520	16,237,955	△1,447,565	91.8%
	資本的支出 (B)	15,770,961	15,715,975	△54,986	99.7%
	うち建設改良費	12,297,734	12,683,095	385,361	103.1%
	合 計 (A)+(B)	33,456,481	31,953,930	△1,502,551	95.5%

※令和元年度当初予算額のうち水道事業は1号補正後（6月補正後）予算額